

「香川同友の森」で、6回目の間伐を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る6月3日（日）、香川県中小企業家同友会の会員とその家族の皆さん35人が、高松市塩江町の「香川同友の森」で、第6回森づくり活動（間伐）を行いました。



<高松市塩江町の「香川同友の森」で記念撮影>

参加者は、塩江町森林組合職員や県職員からノコギリの使い方や木の倒し方について説明を聞いた後、3班に分かれて間伐作業などを行いました。間伐したヒノキは枝払い・玉切りして、きれいに整理しました。



<間伐作業のお手伝いをする子どもたち>



<共同での枝払い・玉切り作業>



<森林組合の指導のもと間伐する参加者>



<間伐前の林内整理をする参加者>

2時間程度の活動で、林内は少しずつ明るくなりました。
作業終了後、参加者は「間伐して、林内が明るくなる様子を体感できてよかった」などと話していました。
香川県中小企業家同友会は、今後も継続して間伐活動を実施する予定にしています。